



福祉を通して

「地域に貢献できる」人材育成

福江高等学校

本校は第2学年次からコースに分かれて学習を進めます。今回は、その中の福祉実践コースを紹介します。

福祉実践コースは、福祉を通して地域に貢献する人材育成のため、平成15年度に設置されました。このコースは、生徒が介護職員初任者研修の修了を目指して、学習や地域のボランティア活動に積極的に参加します。そして、さまざまな福祉活動を通して介護などに関心を持ち、人を思いやる心や奉仕の精神を学び、高齢社会に対する福祉人材の育成を目指しています。

福祉実践コースでは以下の取り組みを行っています。



●入浴介助実習の様子

1 入浴介助実習

安心・安楽な入浴介助の実践方法について、田原福祉専門学校にて体験的に学習します。専門学校講師の方から介護器具の説明を受けた上で、入浴介助体験をしています。

2 福祉用具講習会

福祉用具を専門に扱っている業者の方から、最新の福祉用具について説明を受け、実際に器具に触れることができます。利用者や介護者の負担が軽減できる福祉用具に興味と関心を持つ機会になります。



●手話講習会の様子

3 校外福祉実習

市内各施設の協力のもと、多くの校外実習を行っています。実習で体験したことは大きな財産となり、学習意欲向上につながっています。

4 点字講習会

「めだかの学校」から講師をお招きし、手話講習会を行います。聴覚に障がいを持つ方々とのコミュニケーション方法を学びます。

5 保育園実習

市内の保育園で実習を行います。幼い子どもたちとのコミュニケーションのとり方や保育園の仕事内容について学びます。



●保育園実習の様子

6 レクリエーション講習会

豊橋レクリエーション協会より講師をお招きし、老若男女誰でも楽しむことのできるレクリエーションや実施する際の援助方法について学びます。

福祉実践コースは、地域の方のご協力のもと、今後も福祉を通して地域に貢献する人材育成を行います。